

令和4年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査について(案)

1. 令和4年度の質問紙調査について

- 質問紙調査については、平成29年度に専門家会議において調査項目の精選を行っており、その際の方針に基づくと、令和4年度の調査項目のテーマは、「理科、算数・数学、地域との連携、新学習指導要領」となる。
- 令和4年度調査は、経年変化を把握する観点から、上記テーマを踏まえつつ、GIGAスクール構想や学校における新型コロナウイルス感染症への対応等に関連する項目を盛り込んで、全体を構成する。

2. 令和4年度的主要変更点

- ① 理科、算数・数学、地域との連携、新学習指導要領に関する項目を重点的に盛り込む。
- ② GIGAスクール構想の推進を踏まえ、ICTの活用状況等に関連した質問項目の充実を図る。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に関する学校の対応状況等を把握・分析するため、コロナ禍における学校の対応や取組に関連した質問項目を盛り込む。
- ④ 児童生徒質問紙について、一部の学校ではオンラインにより教科調査とは別日程で回答することから、教科調査の問題に関する質問項目は、教科調査の解答時間終了直後に紙形式で回答することとし、質問紙調査の冊子からは削除する。

※なお、質問項目数については、児童生徒及び学校の負担とならないよう、精選することとし、既存の調査項目を精査するなどして、前回調査の項目数より増えないようにする。

<参考>令和3年度調査の質問項目数

児童生徒：69項目、学校102項目